

令和5年度 大島地区中学校総合体育大会 バレーボール競技 大会要項

- 1 主催 大島地区中学校体育連盟
- 2 共催 大島教育事務所, 奄美市バレーボール協会, 龍郷町バレーボール協会
- 3 主管 奄美中学校体育連盟
- 4 期日 男子……令和5年6月 7日(水), 8日(木)
女子……令和5年6月 6日(火), 7日(水), 8日(木)
- 5 会場 男子……義名山運動公園体育館(4面)
女子……太陽が丘総合体育館(4面)、
【龍郷町体育文化センター(2面) チーム数によっては使用しない可能性もあり】
- 6 参加資格
 - (1) 参加者は、大島地区中体連加盟の学校に在学し、学校教育法に基づく当該中学校生徒であること。
 - (2) 同一学校生徒で編成されたチーム及び、鹿児島県複数校合同チーム編成規定により適正と認められた合同チームのうち、期限内に申し込みを完了したチームであること。
- 7 チーム編成
 - (1) 監督・コーチ・マネージャー各1名、選手12名以内とする。
 - (2) 監督(引率者)は、当該中学校の学校職員(常勤)とする(部活動指導員・事務職員・主事・司書等可)。コーチは、当該中学校の学校職員、または、学校長が認め大島地区中体連事務局へ申請済みの外部コーチとする。マネージャーは当該中学校の生徒とする。
- 8 申込方法
 - (1) 期限
5月11日(木)までに、下記の申込先に必着すること。
 - (2) 規定
 - ① 「申込書」
地区『要項』巻末の申込書に記入(または地区中体連ホームページよりダウンロードして入力)、学校長・引率責任者押印のうえ、男女それぞれの専門部長へ提出すること。(紙媒体での提出)
 - ② 「パンフレット用選手名簿」
地区中体連ホームページよりダウンロードして、必要事項を入力の上、下記メールアドレス宛てにメール送信すること。(Excelファイルでの送信)
 - ③ 男子のみ「3年生の思い出」
様式を地区中体連ホームページよりダウンロードして、必要事項を記入の上(生徒自筆)、PDFファイルに変換して、男子専門部長の学校にメール送信すること。(PDFファイルでの送信)
 - (3) 申込先
 - (男子) 〒894-0015 奄美市名瀬真名津町14-1番地
名瀬中学校内 男子バレーボール専門部長 吉川 郁哉
TEL (0997)52-0168 mail: naze-j@city.amami.kagoshima.jp
 - (女子) 〒891-7101 徳之島町亀津2840
亀津中学校内 女子バレーボール専門部長 大石 逸樹
TEL (0997)82-0077 mail: kametuch@po3.synapse.ne.jp

(4) 参加申込料

- ① 大会に参加するチームは、一人あたり500円（登録メンバー分）を、1日目の受付時に納入する。
- ② 参加生徒数には、マネージャーも含める。

(5) 合同チーム

- ① 大島地区中体連事務局へのお出場申請
 - ・ 県中体連『競技別大会要項』の「合同様式ー1」(No. 1) (No. 2)を、5月2日(火)までに、地区中体連事務局に提出しなければならない。
- ② 大島地区中体連会長の承認
 - ・ 県中体連『競技別大会要項』の「合同様式ー2」による大島地区中体連会長の承認を受けたうえで、上記の(1)～(3)により申し込みを行うこと。
- ③ 申込書の提出
 - ・ 申込書記入に際し、学校名を連名で記入し、代表校の学校長名・公印を記入・押印する。また、選手名の備考欄にそれぞれの学校名を記入する。

9 抽選会

5月12日(金) 14:00より、金久中学校(「地域開放室」・「技術室」)で、大島地区中体連理事立会いのもとで行う(なお、抽選会に参加希望の監督は出席してもよい)。

10 監督会

男子……6月 7日(水) 義名山体育館(伊仙町)

女子……6月 6日(火) 太陽が丘体育館(笠利町)

11 試合方法

(1) 予選リンクまたはリンクトーナメント行っただけで、決勝トーナメント、決勝リーグとする。

※ 試合方法の詳細については、男女ごとに、参加チーム数によって決定する。

(2) 予選結果の順位決定方法は、以下の通りとする。

- ① 勝敗
- ② セット率
- ③ 得失点率
- ④ 抽選

12 シード権について

(1) シードの決定の対象となる大会は、「南大島大会(2月・徳之島開催)」と「北大島大会(4月奄美大島開催)」とする。

(2) 男子と女子のシード権決定方法は以下の通りとする。

○ 男子

- ・ 2月に開催される南三島大会の結果(ベスト4まで)を4月に開催される北大島大会のシードチーム(ベスト4まで)とし、北大島大会の結果(ベスト4まで)を大島地区総体のシードチームとする。

○ 女子

- ・ 各大会の点数は、1位5点・2位3点・3位2点・4位1点とする。ただし3位が2チームの大会は、3位は2.5点とする。1, 2, 3, 4位が2チームの場合、5～8位が複数の場合は、本部で抽選を行う(上記の大会が、1～6位決定のリーグ戦方式で実施された場合には、1位6点・2位5点・3位4点…とする)。点数は加算でなく、そのチームが持っている最高の点数をもとにシードする。その最高得点と同じ場合には、2大会の合計点数が多い方を上位とする。それでも同じ場合には、抽選を行う。

(3) シードは、男子は3チーム、女子は6チームとする。2大会でシード数に満たないときは、そのまま抽選を行う。(県総体出場枠の数)

13 服装

- (1) 選手は、同一ユニフォーム・同色ソックスを着用し、背番号・胸番号・キャプテンマークは、規定通りにつける。
- (2) 合同チームのユニフォームも、チームとして統一したものを原則とする。ただし、校名連記は義務づけない。どちらか1校の学校名を使用したものでも構わない。
- (3) 監督・コーチ・マネージャーは、左胸にマークをつける。
- (4) 監督・コーチの服装は、襟付きシャツとスラックス・ジャージとする(同型・同色・同柄であること)。Tシャツ、短パン、ハーフパンツは着用できない。

14 競技規則

2023年度日本バレーボール協会6人制競技規則、および中体連競技規則、ならびに監督会申し合わせ事項による。

- (1) 大会当日の構成メンバー表の提出をもって公式メンバー表となるので、当日会場で受付を兼ねて提出する。
- (2) ボールは4号球とし、内気圧は0.30～0.325 kg/cm²である(国内適用は、0.31 kg/cm²を基準とする)。
男子：モルテン、女子：ミカサのカラーボールを使用する。
- (3) 公式練習は3分とする。ただし、初日は最初の試合のみ実施する。2日目以降は、全試合実施する。
- (4) 構成メンバー表に記載された選手以外は、ベンチに入ることを禁止する。
- (5) 外部コーチは、大島地区中体連に登録している者以外はベンチ・フロアに入ることができない。また、外部コーチは、競技中及び練習中も大会本部から配布された「外部コーチ承認書」を必ず携帯すること。全競技終了後は、大会本部に返却する。
- (6) 連続して試合を行う場合は、15分間の間をあける。
- (7) 競技者交代は、クイックサブスティチューションを採用する。サブスティチューションの際、交代競技者はコートに入る準備をして、競技者交代ゾーンの中に入ること。
- (8) 監督は、チームベンチの記録席に最も近い位置に座らなければならない。
- (9) 各チームとも、試合球(検定球)を1個ずつ準備すること。
- (10) 各チームともモップ係をおき、タイムアウト中およびセット間にモッピングをしてもよい。ゲーム中は、コート内のプレイヤーが持つタオルでコートを拭く。外から投げ入れることがないようにする。
- (11) 各セット、13点になった時点で、給水のためのタイムアウト(WTO)をベンチ後方で30秒間とする(監督、コーチは指示してはならない)。

15 その他

- (1) 県総体については、大島地区から男子4チーム、女子6チームの出場が認められている。
- (2) 各チームの監督・選手は、ルール・取扱に習熟すること。
- (3) 大会当日、審判員を各チームに1名依頼するので、事前に研修に努めること。また、生徒に、ラインジャッジ・公式記録・得点掲示を依頼するので各チームで指導しておくこと。ルールに習熟した生徒が行うのが望ましい。
- (4) 大会出場の取り消しが生じた場合は、早急に大島地区中体連事務局および専門部長、相手チームに連絡すること。
- (5) 宿泊計画は、各学校で対応する。
- (6) 監督・コーチ・選手は、大会要項を熟知しておくこと。なお、服装・容儀面・マナー等についても、事前から十分な指導をしておくこと。
- (7) 大会要項及びマナーについて、保護者へ周知徹底すること。
- (8) 選手の応援のマナーや体育館シューズの利用、ごみの処理等大会当日はもちろん、事前にも十分な指導をしておくこと。
- (9) 各チームとも持ち込んだごみ等は、責任をもって持ち帰ること。
- (10) 表彰については県総体出場資格を獲得したチームのみ表彰する。
- (11) 抽選の際、予選リンクで同校対戦にならないように配慮する（合同チームの場合）。